

令和 5年度事業報告書（令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで）

〔事業の状況〕

大阪成人病予防協会は、昭和35年 2月の設立以来、成人病の予防、診断、治療に関するいろいろな事業を行ってきた。

令和 5年度も感染症対策を考慮し、We b等を活用し、定款に定める、成人病の予防、診断、治療の一助となるための①医学研究への助成、顕彰、臨床研究への助成、②啓発のための講演会、出版、③患者団体活動支援などの公益目的事業を実施し、大阪府民の健康の向上に貢献することとした。

〔事業の詳細〕

1 医学振興助成事業 公益目的事業1

(1) 医学研究顕彰事業

成人病の予防、診断、治療に関し、優れた論文発表を行った研究者を顕彰することにより、大阪府内における、今後の医療活動の進展及び医療従事者の資質の向上を図るため、発表論文の顕彰を行うこととし、公募したところ28件の応募があった。

応募があった発表論文について、成人病医学研究顕彰及び助成審査委員会の審査を経て、20件、2,000,000円を顕彰した。

（事業報告書明細1）

(2) 医学研究助成事業

成人病の予防、診断、治療に関する優れた基礎研究、臨床に役立つ優れた研究に支援することにより、大阪府内における医療活動の進展と医療従事者の資質の向上をはかるため、研究への助成を行うこととし、公募したところ 5件の応募があった。

応募があった研究について、成人病医学研究顕彰及び助成審査委員会の審査を経て、5件、3,000,000円を助成した。

（事業報告書明細2）

(3) 臨床研究助成事業

成人病の予防、診断、治療の臨床研究を促進し、医療技術の向上を図る優れた研究に対して、研究助成と技術支援を行い、研究成果につなげることで医療活動進展及び医療従事者の資質の向上を図ることとした。

新規に、助成申請のあった研究課題を、成人病臨床研究助成委員会及び同倫理委員会において審査し、2件を承認した。また、同委員会での審査を経て、新規、継続の臨床研究 6件、

9,600,000円を助成した。

(事業報告書明細3)

2 知識・医療方法の推進・啓発事業 公益目的事業2

(1) 公開講座事業

感染症対策を考慮し、大阪府民を対象に、がんと循環器疾患の治療、予防の啓発、患者のQOL（生活の質）の向上等を中心とした成人病公開講座を4回収録し、Webにより公開した。なお、地域での成人病公開講座については中止した。

また、がん予防キャンペーン大阪2023についてもWebにより公開した。

(事業報告書明細4)

(成人病公開講座)

回数	テーマ	公開期間	視聴回数
第99回	脳腫瘍と脳卒中	令和 5年 6月26日 ～ 同年 9月29日	617
第100回	血液がん治療の最近の進歩	令和 5年 9月22日 ～ 同年11月30日	3,038
第101回	最先端のがんロボット手術	令和 5年11月10日 ～ 6年 3月 7日	1,027
第102回	健康講話健康に関する最新のトピック	令和 6年 3月 7日 ～ 同年 6月22日	228

(注) 第102回成人病公開講座は令和 6年 4月15日現在

(がん予防キャンペーン大阪2023講演会)

テーマ	公開期間	視聴回数
子宮頸がん検診とHPVワクチン ～未来のために大切なこと～	令和 5年10月 1日 ～ 6年 3月31日	8,929

(2) 機関誌等印刷物の発行事業

会報「2023成人病 Vol. 63」を発刊のための編集会議を開催し、題目、執筆者を決め、1,000部発刊し、会員、保健所、医療機関等に配布した。

(事業報告書明細5)

(3) 後援名義の付与

患者団体が主催する5つの事業について後援名義の使用を承認した。

(事業報告書明細 6)

3 成人病、地域医療活動助成事業 公益目的事業 3

患者会、患者やその家族を支援するグループが主体となって取り組む活動に助成を行うことにより、大阪府内における、成人病予防などの啓発を行うこととし、公募したところ、4 件の応募があった。

応募があった活動について、成人病患者団体等支援審査委員会の審査を経て、4 件、700,000 円を助成した。

(事業報告書明細 7)

4 会員及び寄付金等

会費、寄付金等のお願いをすることにより財源の確保に努めた。

(1) 会員の確保

令和 5 年 3 月 31 現在会員種類別、件数別、口数別一覧表

会員			経過措置会員		
会員の種類	件数	口数	会員の種類	件数	口数
法人	23	67	医師会	6	7
個人	53	60	一般	11	11
計	76	127	計	17	18

(事業報告書明細 8)

(2) 寄付金の確保

事業名	件数	寄付額 (円)
公益目的事業 1 医学研究顕彰・助成事業	9	1,670,000
公益目的事業 1 臨床研究助成事業	35	9,060,000
公益目的事業 2 公開講座・機関誌等印刷物発行事業	1	500,000
公益目的事業 3 成人病、地域医療活動助成事業	4	124,500
計	49	11,354,500

(事業報告書明細 9)

(2) 広告収入の確保

機関誌「成人病」への広告掲載収入 12 件 210,000 円

(事業報告書明細 10)

5 評議員会、理事会の開催状況

令和 5 年度の事業報告及び決算報告等、令和 6 年度の事業計画及び収支予算等を審議のため理事会を 2 回、評議員会を 2 回開催した。また、会長等選定、職員の給与に関する規程の一部

改正のため書面による理事会を開催した。

- (1) 令和 5 年 6 月 8 日に理事会を開催し、次の議題を審議し可決、承認、報告した。
 - ・ 令和 5 年度収支予算補正
 - ・ 令和 4 年度事業報告、計算書類等、財産目録及び同監査報告
 - ・ 評議員候補者の推薦
 - ・ 理事候補者の推薦、会長、専務理事、常任理事候補者の決定
 - ・ 評議員会招集
 - ・ 業務執行理事による令和 5 年 1 月から 3 月までの業務状況報告
- (2) 令和 5 年 6 月 28 日、評議員会を開催し、次の議題を審議し可決、承認を得た。
 - ・ 令和 5 年度収支予算補正
 - ・ 令和 4 年度事業報告、計算書類等、財産目録及び同監査報告
 - ・ 評議員の選任
 - ・ 理事の選任
- (3) (2)の評議員会終了後書面による理事会を開催し、次の議題を可決した。
 - ・ 会長、専務理事、常任理事候補者の選定
- (4) 書面による理事会を開催し、次の議題を可決した。
 - ・ 職員の給与に関する規程の一部改正
- (5) 令和 6 年 2 月 26 日に理事会を開催し、次の議題を審議し可決、決定、報告した。
 - ・ 令和 6 年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資計画
 - ・ 定款の一部改正の上程
 - ・ 基本財産の一部処分を上程
 - ・ 理事候補者の推薦
 - ・ 成人病医学研究助成及び顕彰審査委員会並びに成人病患者団体等に対する支援審査委員会
規程の一部改正
 - ・ 評議員会招集
- (6) 令和 6 年 3 月 27 日、評議員会を開催し、次の議題を審議し可決、承認を得た。
 - ・ 令和 6 年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資計画
 - ・ 定款の一部改正
 - ・ 基本財産の一部処分
 - ・ 理事 2 名選任

(事業報告書明細)

1 令和 5 年度医学研究顕彰一覧表

顕彰者氏名	所属機関・科部	顕 彰 論 文
(医師、研究者対象)		
1 山本 昌明	国立病院機構大阪医療センター外科	胃癌ステージⅠに対する腹腔鏡下噴門側胃切除vs腹腔鏡下胃全摘のプロペンシティスコアマッチング解析を用いた比較検討
2 七條 智聖	大阪国際がんセンター消化管内科	胃粘膜下腫瘍に対する内視鏡切除 - 多施設後ろ向き研究 -
3 柏木 伸夫	大阪国際がんセンターアイソトープ診療科	深層学習による画像再構成法を用いた超高速頸椎MR I 撮影：標準的頸椎MR I 撮影との診断同等性の検証
4 谷口 善彦	国立病院機構近畿中央呼吸器センター内科	肺癌患者の呼吸困難に対するオピオイドの有効性と安全性：多施設共同観察研究の副次解析
5 高林 健介	国家公務員共済組合連合会枚方公済病院循環器内科	急性心不全患者における死亡予測スコアの妥当性の外部検証
6 山井 琢陽	大阪急性期総合医療センター消化器内科	実臨床における根治不能膵癌患者に対するがん遺伝子パネル検査の有用性
7 川端 良平	堺市立総合医療センター胃食道外科	高齢胃癌患者における胃切除後の骨粗鬆症の危険因子とその有病率の解析：前向き研究
8 森島 敏隆	大阪国際がんセンターがん対策センター	大阪府の胃、大腸、肺がんのがん診療拠点病院別3年生存率から見るがん診療の均てん化の現状
9 西本 裕二	大阪急性期・総合医療センター心臓内科	経皮的心肺補助装置を必要とする急性肺血栓塞栓症患者に対する全身血栓溶解療法の有効性の検証：全国入院患者データベース研究
10 大久保佑樹	大阪国際がんセンター消化管内科	十二指腸水平脚のポリープに対する内視鏡的ポリープ切除後の検体紛失を防止する“滑車式”糸付きクリップ法
11 本告 正明	大阪急性期・総合医療センター消化器外科	食道癌術前化学療法中の支持療法の多施設共同ランダム化比較試験～シンバイオティクス＋経腸栄養剤vs予防的抗生剤
12 馬 超辰	大阪国際がんセンターがん対策センター	大阪における大気汚染と肺がん死亡率との短期的関連性
13 安井 昌義	大阪国際がんセンター消化器外科	腹腔鏡下大腸癌根治術後の近位深部静脈血栓症および肺塞栓症発症の危険因子の報告：多施設ランダム化比較試験の分析より
14 山本 健人	公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院消化器外科・腫瘍研究部	直腸癌術後の短期および長期成績に影響を与える「リンパ球/CRP比」の臨床的有用性
15 岩田 幸真	堺市立総合医療センター腎臓内科	保存期CKDにおいてダパグリフロジンが尿中尿酸排泄と血清尿酸値に与える影響

16 長谷川慎一郎	大阪国際がんセンター消化器外科	切除可能および切除境界膵癌に対する術前放射線化学療法後の腫瘍マーカーDUPAN-IIの正常化は生物学的治療効果奏功の指標となる
17 藤谷 和正	大阪急性期・総合医療センター消化器外科	胃がん肝転移に対する外科切除に関する多施設前向き介入研究：R0切除割合、手術の安全性
(看護師、薬剤師、臨床検査技師、各種療法士等対象)		
18 橋田 直	大阪大学医学部附属病院摂食嚥下センター	頭頸部癌術後の嚥下障害に対して、とろみのない水分の経口摂取は誤嚥性肺炎を増加させるか。654例を対象とした後方視的研究
19 角川 幸男	大阪国際がんセンター薬局	免疫チェックポイント阻害剤の使用によって誘発される免疫関連肝炎の治療におけるミコフェノール酸モフェチルの有効性と安全性：後ろ向き研究
20 神月 梓	大阪国際がんセンター臨床検査科	頭頸部脱分化型腺様嚢胞癌の4例

2 令和 5 年度医学研究助成一覧表

研究会名	所属機関・科部	代表者	研 究 課 題
1 血液腫瘍分子病態研究会	大阪国際がんセンター血液内科	笠原 秀範	急性骨髄性白血病幹細胞関連因子の病態解明と特異的抗原を標的とした新規治療の開発
2 間質性肺炎マーカー研究会	大阪国際がんセンター研究所糖鎖オンコロジー部	谷口 直之	間質性肺炎の早期診断・モニタリング法の開発
3 大阪腫瘍循環器病研究会	大阪国際がんセンターがん対策センター政策情報部	栗原 佳宏	がん患者における高血圧症の併存と生存率や心血管疾患発症の関連の検討
4 骨転移対策プロジェクトWalk Together	大阪国際がんセンターリハビリテーション科	田宮 大也	全国医療機関の骨転移診療に関する現状把握および知識普及への取り組み
5 近畿中央呼吸器センター医療A I 研究会	国立病院機構近畿中央呼吸器センター呼吸器外科呼吸器外科	小島 健介	肺癌完全切除術が実施された患者における肺癌のPD-L1発現と術後再発の関連評価に関する単施設後ろ向き観察研究

3 令和 5 年度臨床研究助成一覧表

研究会名	代表者氏名	所属機関・科部	研 究 課 題
1 内視鏡治療の合併症に関する研究会	七條 智聖	大阪国際がんセンター消化管内科	大腸内視鏡的粘膜下層剥離術後の遅発性穿孔に対する積極的内視鏡介入の安全性と有効性
2 尿路性器癌の外科的治療向上を目指す会	西村 和郎	大阪国際がんセンター泌尿器科	尿路上皮癌における高齢者機能評価の検討的内視鏡介入
3 脳神経外科疾患研究会	有田 英之	大阪国際がんセンター脳神経外科	脳神経外科疾患を対象とした遺伝子多型解析に基づくリスクモデルの構築、および分子機構の解明

4	がん病態解析室膵癌免疫治療研究会	秋田 裕史	大阪国際がんセンター消化器外科	癌特異的免疫応答の探索研究
5	大阪ロボット胃がん手術研究会	大森 健	大阪国際がんセンター消化器外科	胃癌に対するロボット支援腹腔鏡下手術と腹腔鏡下手術の安全性、有効性に関する前向き研究
6	大阪局所進行膵癌研究会	高田良司	大阪国際がんセンター肝胆膵内科	切除可能境界あるいは切除不能局所進行膵癌に対する導入modified FOLFIRINOX療法後S-1併用化学放射線療法のシングルアーム第Ⅱ相試験

4 令和 5年度成人病公開講座、がん予防キャンペーン大阪2023

感染予防のため全てWeb発信により行った。

第99回成人病公開講座 Web発信期間：2023年 6月26日から 9月29日まで

演題	収録場所	収録日
脳腫瘍と脳卒中	大阪国際がんセンター1階講堂	令和 5年 6月14日 (水曜日)
1 原発性脳腫瘍に対する治療の取り組み	大阪国際がんセンター 脳神経外科部長	有田 英之
2 がんセンターにおける転移性脳腫瘍の治療	同上	同上
3 がんと脳卒中	大阪国際がんセンター 脳循環内科主任部長	大江 洋史

視聴回数 617回

第100回成人病公開講座 Web発信期間：2023年 9月22日から11月30日まで

演題	収録場所	収録日
血液がん治療の最近の進歩	大阪国際がんセンター1階講堂	令和 5年 9月13日 (水曜日)
1 多発性骨髄腫の治療	大阪国際がんセンター 血液内科診療主任	新開 泰宏
2 HTV-1感染と成人T細胞白血病リンパ腫の診療	大阪国際がんセンター 血液内科副部長	藤 重夫
3 造血幹細胞移植と細胞療法の進歩	大阪国際がんセンター 血液内科主任部長	横田 貴史

視聴回数3038回

第101回成人病公開講座 Web発信期間：2023年11月10日から
2024年 3月 7日まで

演題	収録場所	収録日
最先端のがんロボット手術	大阪国際がんセンター1階講堂	令和 5年11月 1日 (水曜日)
1 最新の胃がん低侵襲ロボット手術	大阪国際がんセンター 消化器外科主任部長・胃外科長・ がんロボット手術センター長	大森 健
2 ロボット支援胸腔鏡下肺切除	大阪国際がんセンター 呼吸器外科副部長	馬庭 知弘
3 大腸がんロボット手術の現在、そして未来へ	大阪国際がんセンター 消化器外科副部長	安井 昌義

視聴回数1027回

第102回成人病公開講座 Web発信期間：2024年 3月 7日から 6月22日まで

演題 健康講話健康に関する最新の トピック	収録場所	収録日
	大阪国際がんセンター1階講堂	令和 6年 2月27日 (水曜日)
1 がんと高血圧の新しい関係 ・ Onco-Hypertension	大阪国際がんセンター 成人病ドック科主任部長	向井 幹夫
2 全身MRI - 最新の情報公開 -	大阪国際がんセンター 放射線診断科（IVR科）主任部長	中西 克之
3 動脈硬化は氷山と同じ形をしている ～そのリスクと予防について～	社会医療法人協和会 加納総合病院部長	西川 永洋
4 健康長寿と統合医療	公益財団法人大阪府保健医療財団理事長 大阪がん循環器病予防センター所長	伊藤 壽記

視聴回数 228回（注）2024年 4月15日現在

がん予防キャンペーン大阪2023

WEB発信期間：2023年10月 1日から2024年 3月31日まで

演題 子宮頸がん検診とHPVワクチン ～未来のために大切なこと～	
1 子宮頸がん検診とHPVワクチン	大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学 講師 上田 豊
2 HPVワクチン接種制度	大阪府健康医療部保健医療室感染症対策企画課

視聴数8,929回

5 2023成人病Vol. 63通巻No. 303題名執筆者

1 巻頭特集

（題名） 岩永剛先生を偲んで

（執筆者）公益財団法人大阪成人病予防協会会長 今岡 真義

（題名） 呼吸器外科医としての半世紀を振り返って

（執筆者）八尾市立病院 特命院長 兒玉 憲

2 特集 「最先端のロボット手術」 - からだに優しい治療法 -

2 - 1

（題名） 大腸がんのロボット手術について

（執筆者）大阪国際がんセンター消化器外科 副部長 末田聖倫

2 - 2

（題名） 肺がんのロボット手術

（執筆者）大阪国際がんセンター呼吸器外科 主任部長 岡見 次郎

2 - 3

（題名） 前立腺がんに対するロボット手術について

（執筆者）大阪国際がんセンター泌尿器科 副院長

3 トピックス

3 - 1

（題名） がんシグナルのライブイメージング

（執筆者）大阪国際がんセンター腫瘍増殖制御学部 部長 東山 繁樹

愛媛大学医学部生化学・分子遺伝学講座 教授

3 - 2

（題名） 移植が困難な血液がんに対するキメラ抗原受容体T細胞療法について

（執筆者）大阪国際がんセンター血液内科 主任部長 横田 貴史

3 - 3

（題名） がんにおけるチーム医療と薬剤師の役割

（執筆者）大阪国際がんセンター薬局 副薬局長 長谷川 聡司

4 成人病相談Q&A

4 - 1

(題名) 膵がん教室

「膵がんの患者さんやご家族にむけたどのような活動を行っていますか」

(執筆) 大阪国際がんセンター肝胆膵内科 副部長・膵検診室長 池澤 賢治
内科・外科系外来 看護師長 山田 眞佐美

4 - 2

(題名) 超高齢者（85歳以上）に対する放射線治療

「放射線治療はからだに優しい治療法と言われていますが超高齢者に対するがん治療としてどのように適用されますか」

(執筆) 大阪国際がんセンター放射線腫瘍科 主任部長 小西 浩司
放射線腫瘍科 専攻医 為永 節雄

4 - 3

(題名) アピアランスケア

「がん治療におけるアピアランスケアとはどのようなことですか？
いつからどのような活動をしているのでしょうか」

(執筆) 大阪国際がんセンター9階なでしこ病棟 看護師長 塩月 絵美香

5 随筆

5 - 1

(題名) 謡曲に魅せられて

(執筆) 八尾市立病院 特命総長兼がん診療支援室長 佐々木 洋

5 - 2

(題名) スウェーデンの研究事情と医療事情

(執筆) 大阪国際がんセンター呼吸器外科 副部長 神崎 隆

5 - 3

(題名) 患者にできること

(執筆) NPO法人がんと共に生きる会 理事長 濱本 満紀

5 - 4

(題名) 余生は菜園で過ごす

(執筆) 公益財団法人大阪成人病予防協会監事 田中 寛

6 協会だより（令和 4年度事業報告書）

7 編集後記

6 令和 5年度後援名義付与一覧表

	事業名	開催日	会場等	主催団体名
1	2023年度頭頸部外科月間キャンペーン（第2回市民公開講座・口腔がん無料検診）	令和 5年 7月 2日	朝日生命ホール（大阪市）	一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会
2	「緩和ケア医が、がんになって」大橋洋平医師による高齢者とがんについての講義	令和 5年10月20日	大阪中央公会堂小集会室	特定非営利活動法人つながりひろば
3	「Web勉強会・お話しがん医療における漢方の役割」井岡亜希子医師による講演	令和 5年10月 8日	Webによる（発信地 NPO法人大阪がんええナビ制作委員会（大阪市））	NPO法人大阪がんええナビ制作委員会
4	公開講座「あなたを支えますがんリハビリテーション～いっしょに動いてみましょう！～」	令和 5年11月26日	Webによる（発信地 大阪国際がんセンター）	NPO法人がんと共に生きる会
5	勉強会「あらためて知ろう、がん相談支援センターの役割と 利用方法～がん相談支援センターがあなたのお役にたちます～」	令和 6年 2月25日	Webによる（発信地 NPO法人がんと共に生きる会事務所（大阪市））	NPO法人がんと共に生きる会

7 令和 5年度成人病患者団体活動支援一覧表

事業名	団体名	代表者	所在地
1 アクションカード「病気と仕事 知っとこ！カード」の改定後の作成と大阪府がん診療連携拠点病院等への配布	どうするBOKS	江川浩司	大阪市
2 NPO法人がんと共に生きる会ホームページリニューアル	がんと共に生きる会	濱本満紀	大阪市
3 骨転移対策プロジェクト Walk Together	骨転移対策プロジェクト Walk Together	田宮大也	大阪市
4 みんなで考えるアスベスト疾患	堺アスベストネットワーク	古川和子	堺市

8 令和 5年度会費収入一覧表

会員				経過措置会員			
会員の種類	件数	口数	既納金額(円)	会員の種類	件数	口数	既納金額(円)
法人	23	67	670,000	法人	6	7	14,000
個人	53	60	600,000	個人	11	11	22,000
計	76	127	1,270,000	計	17	18	36,000

9 令和 4年度事業別寄附一覧表

事業名	件数	寄付額(円)	備考
1 公益目的事業1 医学研究顕彰・助成事業	9	1,670,000	
2 公益目的事業1 臨床研究助成事業	35	9,060,000	
3 公益目的事業2 公開講座機関誌等印刷事業	1	500,000	
4 公益目的事業3 成人病、地域医療活動助成事業	4	124,500	
	49	11,354,500	

(寄付者一覧表)

寄付者(敬称略)	件数	寄付額(円)	備考
1 北池 敬司	1	100,000	2回目 累計 200,000円
2 後藤 顯	1	20,000	
3 大阪協栄信用組合 理事長 船曳 真吾	1	1,000,000	3回目 累計2,100,000円
4 大阪協栄信用組合 理事長 船曳 真吾	1	500,000	4回目 累計2,600,000円
5 今井 武	1	50,000	5回目 累計 250,000円
6 上田 敏	1	20,000	19回目 累計 800,000円
7 岩永 剛	1	40,000	5回目 累計 250,000円
8 松村 耐助	1	30,000	3回目 累計 180,000円
9 今岡 真義	1	40,000	14回目 累計 690,000円
10 株式会社 ザナックス	1	2,000,000	4回目 累計 100,000円
11 石原 立	1	30,000	
12 森本 俊一郎	1	500,000	
13 角田 了子	1	100,000	
14 ランプ株式会社 代表取締役 久保 敏子	1	100,000	2回目 累計 200,000円
15 ランプ株式会社 代表取締役 久保 敏子	1	100,000	

16	中村 哲子	1	100,000	6回目	累計	15,500円
17	伊藤 壽朗	1	2,000			
18	富永 勝子	1	100,000			
19	高島 いづみ	1	300,000			
20	ダン ユキヨ	1	100,000			
21	中外製薬株式会社	1	500,000			
22	馬場 康樹	1	20,000	7回目	累計	18,000円
23	日本化薬株式会社	1	300,000			
24	株式会社グローアップ 代表取締役 米田 明正	1	1,000,000			
25	伊藤 壽朗	1	2,500			
26	前田 治男	1	30,000			
27	中野 雅美	1	150,000	7回目	累計	3,550,000円
28	岩永 剛	1	1,000,000	6回目	累計	1,250,000円
29	(有) 陶器越山 山本久夫	1	100,000	7回目	累計	700,000円
30	北野 継式	1	100,000	3回目	累計	300,000円
31	中西 修	1	500,000			
32	馬場 眞	1	90,000			
33	石橋 博	1	30,000			
34	ランプ株式会社 代表取締役 久保 敏子	1	100,000			
35	田島 重美 西垣 英視	1	30,000	8回目	累計	160,000円
36	匿名	1	20,000			
37	匿名	1	500,000			
38	松下 永子	1	50,000			
39	匿名	1	50,000			
40	稲葉 貴美子	1	100,000			
41	匿名	1	20,000	3回目	累計	800,000円
42	匿名	1	20,000			
43	正岡 徹	1	20,000			
44	匿名	1	1,000,000			
45	匿名	1	200,000			
46	川邊 愛	1	100,000	5回目	累計	520,000円
47	匿名	1	50,000			
48	匿名	1	30,000			
49	匿名	1	10,000			
		49	11,354,500			
個人		39	5,654,500			
法人		10	5,700,000			

10 令和 5年度機関誌「2023成人病」への広告掲載収入一覧表

広告掲載者	広告料 (円)	備 考
1 アストラゼネカ株式会社	30,000	A 4 版表紙裏
2 ハナオカ消化器・内視鏡科	20,000	A 4 版目次裏全面
3 中外製薬株式会社	20,000	A 4 版 5 頁全面
4 小野薬品工業株式会社	20,000	A 4 版 6 頁全面
5 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	10,000	A 4 版 1 5 頁下半面
6 小西医療器株式会社	10,000	A 4 版 1 6 頁上半面
7 エーザイ株式会社	10,000	A 4 版 1 6 頁下半面
8 アステラス製薬株式会社	10,000	A 4 版 2 6 頁下半面
9 大鵬薬品株式会社	10,000	A 4 版 2 9 頁上半面
10 日本イーライリリー株式会社	10,000	A 4 版 2 9 頁下半面
11 株式会社モノマル	25,000	A 4 版裏表紙裏
12 武田薬品工業株式会社	35,000	A 4 版裏表紙裏
		210,000